

# 1. 組織の概要

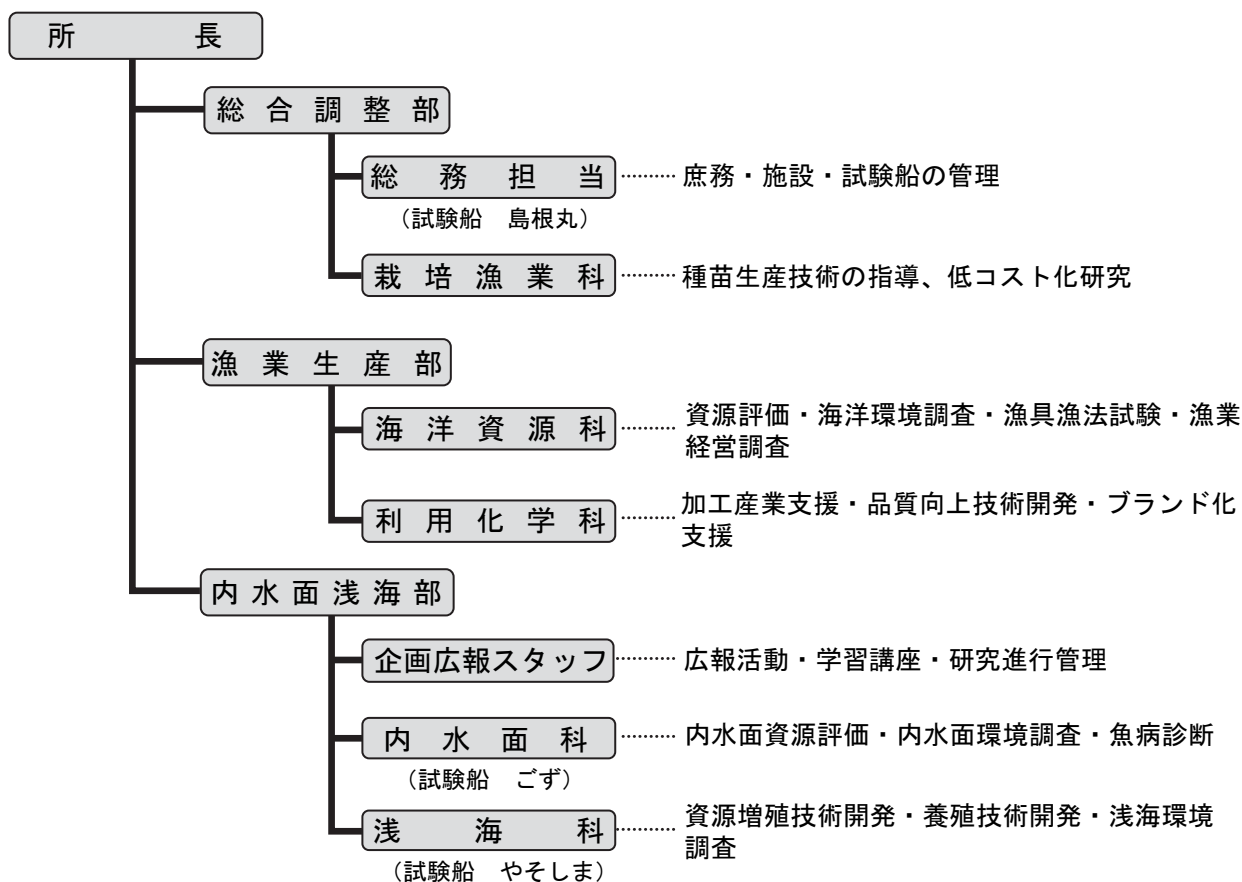
## (1) 沿革

- 明治 34 年 (1901 年) 松江市殿町島根県庁内に水産試験場創設  
漁労部・製造部 (八束郡恵曇村江角)、養殖部 (松江市内中原)
- 明治 43 年 (1910 年) 那賀郡浜田町原井に新築移転
- 大正 11 年 (1922 年) 那賀郡浜田町松原に移転
- 昭和 10 年 (1935 年) 那賀郡浜田町原井築港 (現、瀬戸ヶ島) に移転
- 昭和 31 年 (1956 年) 浜田市瀬戸ヶ島町に新築移転
- 昭和 51 年 (1976 年) 隠岐郡西ノ島町に栽培漁業センター設置
- 昭和 55 年 (1980 年) 現所在地に新庁舎新築
- 平成 10 年 (1998 年) 三刀屋内水面分場を廃止し、平田市 (現、出雲市) に内水面水産試験場設置
- 平成 18 年 (2006 年) 水産試験場、内水面水産試験場、栽培漁業センターを統合し水産技術センターを開所
- 平成 20 年 (2008 年) 調査船「明風」退任 漁業無線指導業務を JF しまねに委託
- 平成 22 年 (2010 年) 種苗生産業務の (社) 島根県水産振興協会への委託に伴い栽培漁業部を廃止

## (2) 組織と名簿

### (i) 組織図

(平成 25 年 4 月 1 日現在)



(ii) 名簿

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

所 長	中東 達夫
総合調整部	
部 長	昼沢 和善
総務担当	
企 画 員	中島 順
試験船島根丸	
船 長	濱上 伸夫
一等航海士	坂根 孝幸
一等航海士	小野 充紀
航海士	新 貴雄
甲板員	安井 淳
甲板員	岡 俊秀
甲板員	白川 拓馬
機 関 長	砂廣 秀人
一等機関士	大石 眞悟
機 関 士	大庭 憲宏
通 信 長	瀬崎 康能
派遣 (JF しまね)	
主 任	戸島 敏夫
栽培漁業科	
科 長	佐々木 正
主 任	近藤 徹郎

漁業生産部	
部 長	村山 達朗
利用化学科	
科 長	井岡 久
専門研究員	岡本 満
専門研究員	石原 成嗣
海洋資源科	
科 長	安木 茂
専門研究員	道根 淳
専門研究員	沖野 晃
主任研究員	寺門 弘悦
主任研究員	森脇 和也
内水面浅海部	
部 長	勢村 均
企画広報スタッフ	
主席研究員	藤川 裕司
内水面科	
科 長	石田 健次
主 幹	板倉 真一
専門研究員	向井 哲也
専門研究員	福井 克也
専門研究員	曾田 一志
浅海科	
科 長	柳 昌之
専門研究員	清川 智之
専門研究員	松本 洋典
専門研究員	開内 洋
試験船やそしま	
船 長	藤江 大司
機 関 長	宮崎 圭司

### (3) 配置人員

職種別人員表

職 種	所 長	総合調整部					漁業生産部			内水面浅海部					計
		部 長	総 務 担 当	試 験 船 島 根 丸	漁 業 無 線 指 導 所	栽 培 漁 業 科	部 長	利 用 化 学 科	海 洋 資 源 科	部 長	企 画 広 報 ス タ フ	内 水 面 科	浅 海 科	試 験 船 や そ し ま	
行政職	1	1	1		1	1						1			6
研究職						1	1	3	5	1	1	4	4		20
海事職				11										2	13
技労職															0
計	1	1	1	11	1	2	1	3	5	1	1	5	4	2	39

## 2. 平成 25 年度予算額

### (1) 研究事業別予算額

(単位：円)

費 目	予算額	備 考
行政事務費	9,121,438	
管理運営費	32,454,000	
船舶保全費	17,987,000	島根丸(142t)、やそしま(9.1t)、ごず(8.5t)
漁業試験船「島根丸」大規模改修事業	281,060,000	
農林水産試験研究機関施設等整備費	1,644,000	
農林水産試験研究機関重要備品更新費	7,515,000	
県単試験研究費	48,395,350	
国補試験研究費	8,013,920	
受託試験研究費	41,961,811	委託者：独立行政法人水産総合研究センター他
交付金試験研究費	87,450	
合 計	448,239,969	